

「2023年度韓国・延世大学スプリングスクール派遣報告書」

京都大学文学部2年 佐藤 凜

①学習成果

今回の留学を通して、自分の中での国際交流に対するハードルが下がった。それまでは国際交流、国際理解などという言葉に対して大層なイメージを抱いていたが、海外で現地の人や留学生とお互いについて話したり、自国との違いを味わいながら現地の文化を体験したりするという簡単なことがもう国際交流であり、それが国際理解に繋がるということを学んだ。

韓国の文化を知るつもりで渡韓したが、韓国の文化の中で暮らせば暮らすほど日本の言語や文化の癖に気が付いて、自国の文化についての理解も大いに深めることができた。温温としていて慣れ親しんだ日本の環境とは違って韓国では毎日が新鮮な驚きの連続だったが、そのどれもが楽しさで満ち足りていて、あっという間の3週間だった。

今回一緒に行ったメンバーの中には次の留学を見据えて動いている人が何人もいて非常に刺激を受けたし、私もせっかくの韓国語を使う機会や海外の学生と関わる機会を失いたくないので、日本に来ている留学生との交流を持つなど今後も何かしら動き続けようと思っている。

②海外での経験

家族旅行で韓国に訪れたことはあったが、旅行と留学では当然ながら時間の使い方や暮らす中で感じるものが大きく異なっていた。何よりもまずは韓国語のスキルを伸ばしたいという思いを持って韓国に渡ったので、身の回りのものが何もかも韓国語であり、生活しているだけでも自然と頭の中の語彙が増えていくという環境はとても楽しかった。これは韓国にいる間しか経験できないことだと思ったので、日本語や英語に頼りすぎずなるべく韓国語に触れているように意識して過ごした。

また語学堂では同じく韓国語を学びに来ている留学生の友達を作ることができた。彼らと授業中に助け合い、一緒に学食を食べて、分からない単語を調べながら一生懸命韓国語で会話した日々は私にとって本当にかげがえのないものとなった。お互いの共通語が韓国語しかない海外の留学生とも仲良くなれたというのは韓国の語学堂に通ったからこそその経験だし、彼らがいてくれたおかげで日本に帰国するのがさらに惜しかった。

③プログラム内容

平日に受けていた語学堂の韓国語授業は、四技能のどれをも伸ばせるように考えられた授業だった。例えば日本で韓国語を勉強しようとするテキストの問題文や解説文が日本語だったり試験に和訳問題があったりする。しかし語学堂は様々な国の留学生がいるため「韓国語で韓国語を学ぶ」というスタイルを取っており、それが韓国語のスキル向上にとっても効果的だったし何より楽しかった。特に私は話す力と読むスピードが上がったと感じている。

語学堂より提供された午後の文化体験は、韓国料理実習などただの語学留学では体験できないものばかりで、先生方も延世学生も留学生を楽しませようとしてくれるのが伝わってきて嬉しかった。

授業が入っていない平日の午後や週末は自由時間だったので、私は博物館や王宮を回ったり仲良くなったクラスメイトと一緒に過ごしたり、短いながらも充実した時間になるようにスケジュールを組んだ。

④進路への影響

語学を学ぶことと韓国語そのものが元々好きだったのだが、留学を経てそのどちらに対する思いもより強くなった。大学では昨年に引き続き韓国語の授業を取り、今年から所属する言語学専修では韓国語の発音変化などを含め語学の研究に熱心に取り組みたい。進路を見据え、TOPIK など韓国語の資格取得にも積極的にチャレンジしようと思う。

また語学堂で過ごす中で語学を教えるということに興味を沸いたので、自分の進路にどのように関わらせられるかということも考えながらまずは色々と調べてみたい。

⑤韓国語で一言

한국에서 보낸 3 주간은 절대로 잊을 수 없는 추억이 되었습니다.

한국은 제가 아주 좋아하는 나라입니다.

친구가 되어준 유학생 여러분들, 친절하게 도와주신 선생님들께 진심으로 감사드립니다.

다음에 한국에 갈 때는 더 많은 한국어를 사용할 수 있도록, 앞으로도 계속 열심히 공부할 것입니다.

⑥延世大学校国際学部の講義を聴講した感想

UIC で聴講した講義では、普段何気なく行っている「聴くこと」について改めて考える機会を与えられた。また講義内容もさることながら、当たり前のように次々と自分の意見を発表する学生たちの姿はとても刺激的だったし、国際学部であるとはいえ学生たちの英語力には圧倒された。普通の大学の講義では見られない光景を目の当たりにし、自分の講義に対する姿勢を見直した。

また Kahm 先生の特別講義は、普段自分からは進んで取ることのない近現代史の講義であったが非常に興味深く受講した。留学が終わっても韓国語学習を継続したく、また渡韓もしたいと考えている私にとって日韓の歴史を学ぶことはとても意義があったし、受けるべき講義であったと思う。講義中は私の予備知識が乏しいために理解できず、事前にもっと勉強しておけば良かったと思う部分も少なからずあった。しかし先生は英語に時折日本語を交ぜながら分かりやすく説明して下さったし、京大生のためだけに手の込んだスライドと授業を用意して下さっており、感謝の気持ちでいっぱいである。